

ス末ミツエさん100歳 おめでとうござります

かみのくにデイサービスセンターに通っている久末ミツエさん（字大崎）が、6月17日に100歳を迎えました。

100歳を記念して同センターでは、6月13日に誕生記念会が開催され、大きなケーキと記念品などが送られ、久末さんは終始笑顔を見せておりました。長寿の秘訣を伺ったところ「センターのみんなと話しをすることや、温泉に入ったり料理をしたりと活発に行動すること」と答えてくれました。



おいしい手打ちそばを 入所者に!

おいしいそばを食べてもらいたいとの思いから特別養護老人ホームと町民有志との協力で、6月20日、老人ホームで入所者に手打ちそばがふるまわれました。

この日参加した有志の方は、「若い人と交流を深めて、元気になってもらいたい」と話し、入所者も「このそばおいしいね」と笑顔で答えていました。



海岸からゴミをなくそう!

上ノ国町婦人防火クラブ（品田俊子会長）と上ノ国消防署職員の合わせて36人が6月1日、小安在地区の海岸清掃を実施しました。

参加者は、ゴミ袋を片手に海岸に流れ着いたプラスチックなどの大量の漂着ゴミを460キロ回収し、その中でも海外からの漂着ゴミが多く目立ちました。きれいな海を取り戻すためにもゴミはきちんと分別して捨てましょう。



品田俊子さん（字大崎）が、 北海道婦人防火クラブ連絡協議会会長に

北海道婦人防火クラブ連絡協議会が5月20日に札幌市で開催され、上ノ国町婦人防火クラブ会長の品田俊子さんが同協議会の副会長に選任されました。

品田会長は、上ノ国町婦人防火クラブが発足して以来、会員として家庭における火災予防の普及徹底と防火思想の向上を実践して参りました。

今後は、協議会副会長として全道的な火災予防運動の推進および安全で住みよい郷土づくりに寄与するなどの活躍が期待されます。

